仕 様

型　　式		R-27AS・R-27AS-1
種　　類		冷 凍 冷 蔵 庫
定格内容積		265L
	冷蔵室	146L
	野菜室	54L〈 29L 〉
	冷凍室	65L〈 42L 〉
外 形 寸 法		幅540mm×奥行625mm(ハンドル含まず)×高さ1,495mm
定 格 電 圧		100V
定 格 周 波 数		50/60Hz 共用
電動機の定格消 費 電 力		92W
電熱装置の定格消費電力		137W(霜取り時)
年　　間消 費 電 力 量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。
質　　量		56kg

部　品

冷　蔵　室	
うすいん棚……… 1	ポケット(上段)… 1
高さかわるん棚… 1	ポケット(中段)… 1
チルドケース…… 1	ジャンボダブルポケット… 1
卵ケース………… 1	

野　菜　室	
野菜ケース………… 1	スライド小物ケース… 1

冷　凍　室	
スライドケース……… 1	下段ケース……… 1
どこでもアイスセット……………………… 1	
うち:製氷皿(フタ付)………………1	
貯氷ケース……………………1	

- 「定格内容積」は、日本工業規格(JIS C9801)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
- 〈 〉内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室(野菜室、冷凍室)の場合、「定格内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。
- 霜取りは1日1～2回程度、1回の霜取り時間は20～30分程度です。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

冷蔵庫の消費電力量について

■年間消費電力量は、JIS C 9801(2006年版)で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

	JIS C 9801(2006年版)消費電力量測定方法			
種　　類	冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫 内 温 度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	－18℃以下	4℃以下	4℃以下	－18℃以下
扉 開 閉 回 数	8回／日	35回／日	35回／日	8回／日
周 囲 温 度	30℃及び15℃			
周 囲 湿 度	30℃測定時:70±5% 15℃測定時:55±5%			
消費電力量の表示	JIS年間消費電力量(kWh／年) (周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計)			

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

▶ 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	型式	
購 入 店 名	電話　(　　)		

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話 (03)3502-2111

R-27AS
R-27AS-1 ©

R-27AS
R-27AS-1

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

日立冷凍冷蔵庫

家庭用

型式 R-27AS

型式 R-27AS-1 (ハイフン・イチ)

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この冷凍冷蔵庫は**家庭用**です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」➔ P.2～4 をお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入後、初めてお使いになるときは、冷えるまで約4時間から24時間以上かかることがあります。 ➔ P.5

収納できる食品の高さを守り、食品はすき間をあけて収納してください。 ➔ P.5,10,11,12,13

保証書別添付

もくじ

日本国内家庭用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

設置するとき

■水のかかるところには設置しない。

絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

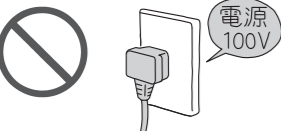
■湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。（☞ 7 ページ）

■地震に備えて転倒防止処置をする

転倒し、けがの原因になります。（☞ 6 ページ）

電源や電源プラグ・コードは

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない

他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火する原因になります。

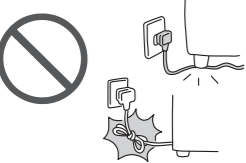
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- タコ足配線、延長コードは使用しないでください。

■電源プラグのほこりは定期的に取る

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、冷蔵庫で押しつけたり、束ねたりしない。）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグの修理は販売店にご相談ください。

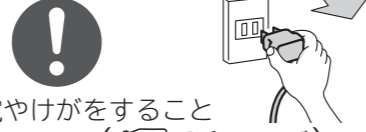
■電源プラグはコードが下向きになるようにし根元まで確実に差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で 電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

■冷蔵庫のお手入れの際は必ず電源プラグを抜く

感電やけがをすることがあります。（☞ 16 ページ）

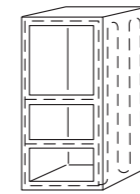
- 必ずプラグを持って抜いてください。

■電源コードは冷蔵庫背面の機械部内に配線させない

電源コードの傷付き・過熱・火災の原因になります。

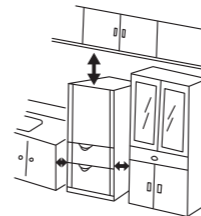
⚠警告

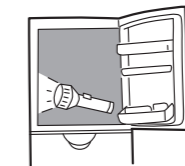
冷媒について（可燃性ガスを使用していますので、次のことにご注意ください。）

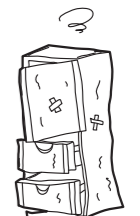
■冷蔵庫本体に ねじ等の鋭利なもので冷媒配管を傷付けない

可燃性の冷媒を使用しているため、漏れると発火・爆発の原因となります。

■冷媒配管を傷付けたときは冷蔵庫から離れ火気や電気製品の使用を避ける

傷付けたときは窓を開けて換気し、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。

■冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する（☞ 6,7 ページ）

冷媒が漏れた場合に滞留し、発火・爆発の原因になります。

■庫内では電気製品を使用しない

冷媒が漏れると、接点の火花により発火・爆発の原因となります。

■廃棄処分するときは販売店や市町村に引き渡す

冷媒が漏れると発火・爆発の原因となります。

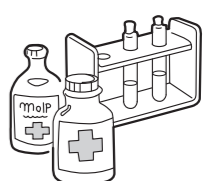
ふだんご使用のとき

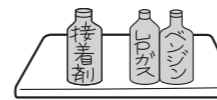
■冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない

こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災・感電の原因になります。

■冷蔵庫の上にものを置かない

扉の開閉などで落下し、けがをすることがあります。

■薬品や学術試料を保存しない

厳しい管理の必要なものは、家庭用冷蔵庫で保存できません。

■引火しやすいものは入れない

ベンジン・エーテル・ＬＰガス・シンナー・接着剤などは引火爆発する危険があります。

■可燃性スプレーを近くで使わない

ドアスイッチなどの電気接点の火花で引火する危険があります。

■本体や庫内に水をかけない

電気絶縁が低下し、感電・火災の原因になります。

■扉にぶら下がったり引き出し扉に乗ったりしない

倒れたり、手をはさんだりして、けがをすることがあります。

廃棄するとき

■リサイクルのときなど保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合はドアパッキングをはずす

幼児が閉じこめられると危険です。

- ドアパッキングは引っ張るとはずれます。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠警告

もしものとき

■製品の異常や故障のときは電源プラグを抜き 運転を中止する

感電やけがをすることがあります。

■分解・修理・改造は絶対にしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

● 分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

■可燃性ガスが漏れているときは冷蔵庫に触れず窓を開けて換気する

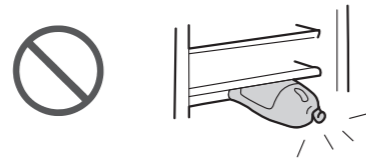
ドアスイッチなどの、電気接点の火花で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

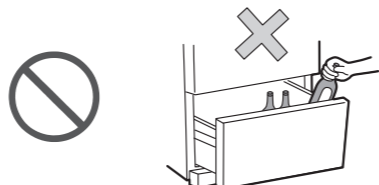
⚠注意

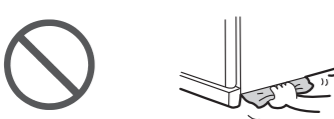
ふだんご使用のとき

■ジャンボダブルポケット前列には 底まで入らないビン類は入れない

大きなビン類などを無理に入れると、扉開閉時に落下し、けがをすることがあります。

■食品は棚より前に出さない

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをすることがあります。

■冷凍室にビン類を 入れない

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

■冷蔵庫底面に手を入れない

清掃するとき、底面に手を入れると鉄板で手を切ることがあります。

■におったり 変色した食品は食べない

腐敗により、病気の原因になることがあります。

■冷凍室の食品や容器をぬれた手で触れない

凍傷になることがあります。(特に金属製のもの)

■2つ以上の扉を開くときや他の人が冷蔵庫に触れているときは 扉で指をはさまないか確かめる

扉と扉のすきまに指をはさみ、けがをすることがあります。

■引き出し式の扉を閉めるときは上面を持たない

扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをすることがあります。

■最下段の引き出し扉を開けるときは 冷蔵庫に足を近づけすぎない

扉を引き出したとき、足の甲などに当たり、けがをすることがあります。

移動・運搬のとき

■冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない

高温ですので、やけどやけがの原因になります。特に幼児が手を触れないように、設置場所や設置方向に注意してください。

■傷付きやすい床の上では 冷蔵庫下部の移動車輪は使用しない

移動車輪により床材を傷付けることがあります。

● 傷付きやすい床では保護用の板などを敷いてください。

■運搬するときは運搬用取っ手を持つ

取っ手以外を持つと手がすべってけがをすることがあります。(☞18 ページ)

● 安全上、2人以上で運搬してください。
● イラストのように、扉を上にして運搬してください。
● 取っ手をクレーン等で吊らないでください。

使いはじめ

●冷蔵庫は、「食品の鮮度をよくするもの」ではなく、あくまでも「食品が傷むことにある程度のブレーキをかけるもの」です。取扱説明書に従って正しく使用し、適切な食品管理を心がけてください。

はじめに

庫内を清掃する

しめらせた柔らかい布で清掃する。

●冷蔵室扉ポケット付近に小さな穴が空いていますが製造上必要なものであり、異常ではありません。

2 専用コンセントに接続する

電源100V
定格15A以上

庫内が冷えている場合は、10分後に運転を開始します。

庫内が十分冷えてから食品を入れる

冷蔵庫の周囲の温度や食品の収納状態によって庫内が十分冷えるまでに4時間から長いときには24時間以上かかることがあります。

上手な食品の入れかた

すき間をあける

詰め過ぎると、冷気の流れが悪くなります。

食品は清潔に

食品には、意外に多くの汚れが付いています。

食品は冷ましてから

温かい食品を入れると、庫内の温度が上がり、電気代のムダになりますので、冷ましてから入れることをおすすめします。

冷気の吹き出し口をふさがない

冷気の流れが悪くなります。また、食品が凍ることがあります。特に缶飲料を奥に入れると破裂することがありますので、十分注意してください。

密閉して

ラップや密閉容器を利用すれば、乾燥やにおい移りを防げます。

新たな食品を重ねない

冷えていた食品の温度が上がります。

こんなときには 使いはじめ

庫内がにおう	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがっておいは徐々に少なくなります。念のため、部屋の風通しをよくしてください。
扉を開けるときしむ音がする	扉を開けると庫内温度の変化により部品がきしみ、ピシッと音がします。また、扉が閉まっていても同様の音がすることがありますが、異常ではありません。

設置のしかた

■本冷蔵庫は屋内で使用してください。

ムダな電気代や
騒音をおさえるために、
正しく安全な設置を！

万一の地震にそなえて

●「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」を２個ご使用いただき、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。

●別売部品：「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」(部品番号R-826CV 300：1本入り)詳しくは販売店にご相談ください。

周囲に十分な放熱スペースをあける

最低 左右2cm以上、上部10cm以上

● 冷蔵庫は食品を冷やすため、周囲から熱を逃がしています。効率良く冷やすために、周囲に十分なすき間をあけてください。また、万一冷媒が漏れた場合、滞留し発火・爆発の原因にもなりますので、最低でも左右2cm以上、上部10cm以上(冷蔵庫の天井面から)のすき間をあけてください。

● 本体側面中央では、表示寸法より若干大きめになっていますので、放熱効率のためにも設置寸法は余裕をもってご準備ください。

● 背面は壁に付けられますが、振動音がするときや、**壁の材質によって変色する恐れがあるとき**(圧縮機周辺の空気がほこりを伴って上昇するため)は、壁から離してください。

● 冷蔵庫の上に、ものを置かないでください。

熱気・直射日光の当たらないところ

● 冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

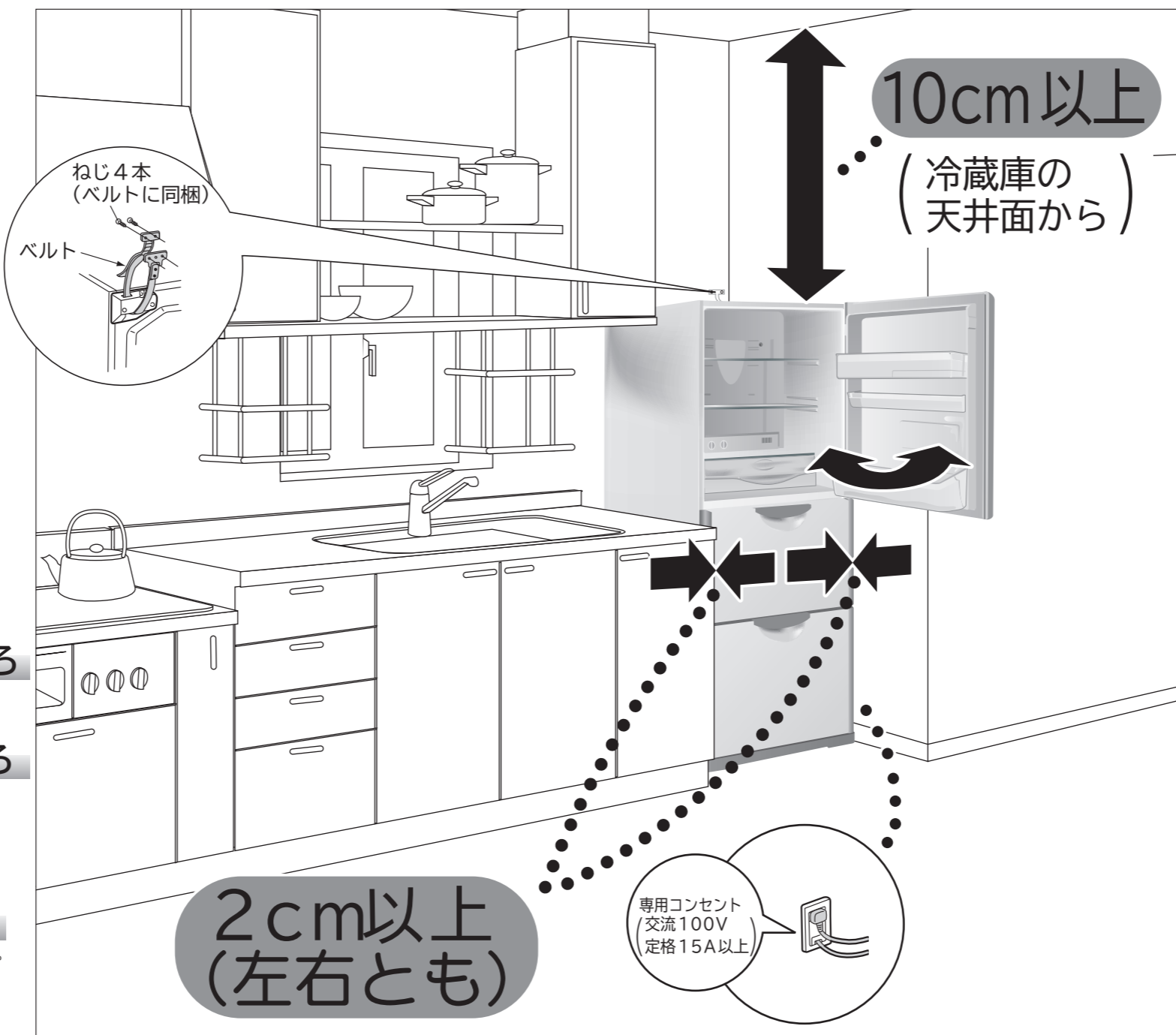
● 直射日光はプラスチック部分の変色の原因にもなります。

湿気が少なく、風通しのよいところ

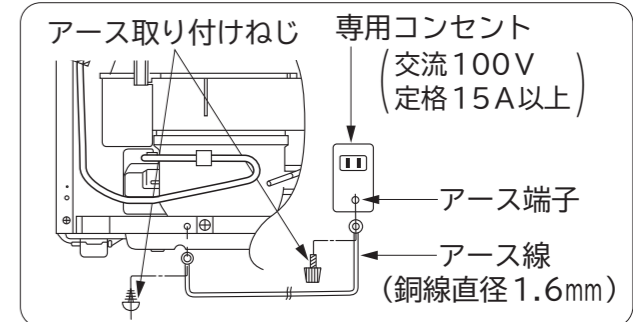
● さびの発生をおさえます。また電気代のムダを防ぎます。

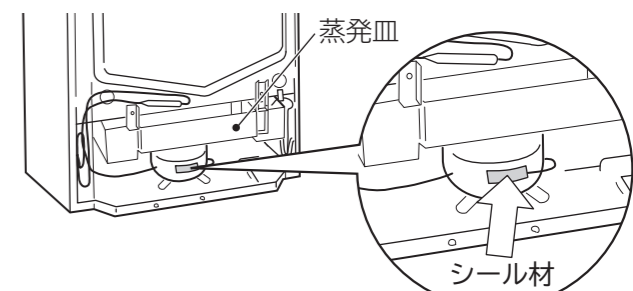
※硫化ガス噴出の温泉地区等に設置する場合は、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

床が丈夫で水平なところ

●次のような場所では、厚さ1cm程度の丈夫な板を敷いてください。
・冷蔵庫底面の熱により変色する恐れのある、じゅうたん・畳
・フローリング・塩化ビニール製の床材など。
(夏場には、床面が50～60℃になることがあります。)
・冷蔵庫本体が傾く恐れのある、柔らかい床・弱い床など。

万一の感電防止のためにアースをおすすめします

●湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース・漏電遮断器の取り付けを販売店にご相談ください。

●別売品：「アース線(2.5m)」
(部品番号 NW-60R6 052)

アース線を接続してはならないところ

●水道管(感電の危険)
●ガス管(爆発の危険)
●電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)

お願い

● 冷蔵庫背面下部の機械室パイプには、端面処理のためにシール材が貼り付けてあります。けがをする要因となりますので、このシール材は剥がさないでください。

固定のしかた

必ず調節脚を床につけ、水平に固定してください。扉下がり・騒音・振動を防止します。

1. 脚カバーの両端を持って手前に強く引いてはずす。
2. 調節脚（左右）を矢印の方向に回して下げ、冷蔵庫を固定する。
3. 左右の調節脚を、冷蔵室扉が平行になるよう調整する。
4. 脚カバーのツメ部（左右）を冷蔵庫本体の取り付け穴に差し込み、取り付ける。

扉の平行調整は

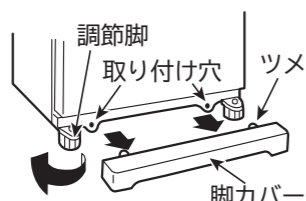
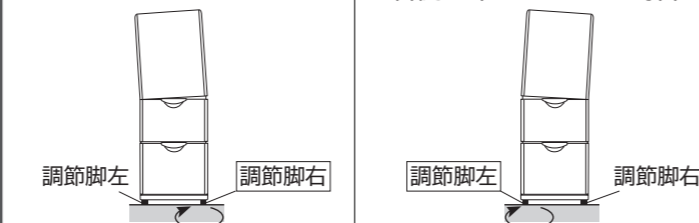
●左側が下がっている場合

調節脚左　調節脚右

調節脚右 を矢印の方向に回して調整してください。

●右側が下がっている場合

調節脚左　調節脚右

調節脚左 を矢印の方向に回して調整してください。

● 調節脚を回す量は、扉段差1mmにつき1回転を目安にしてください。
● 冷蔵庫本体が床になじみ、扉が平行に直るまでに、ある程度の日数(1～5日)がかかる場合があります。
● それでも傾きが直らないときは、別売品「扉調整プレート」(部品番号 R-Y6000 500)をお使いください。

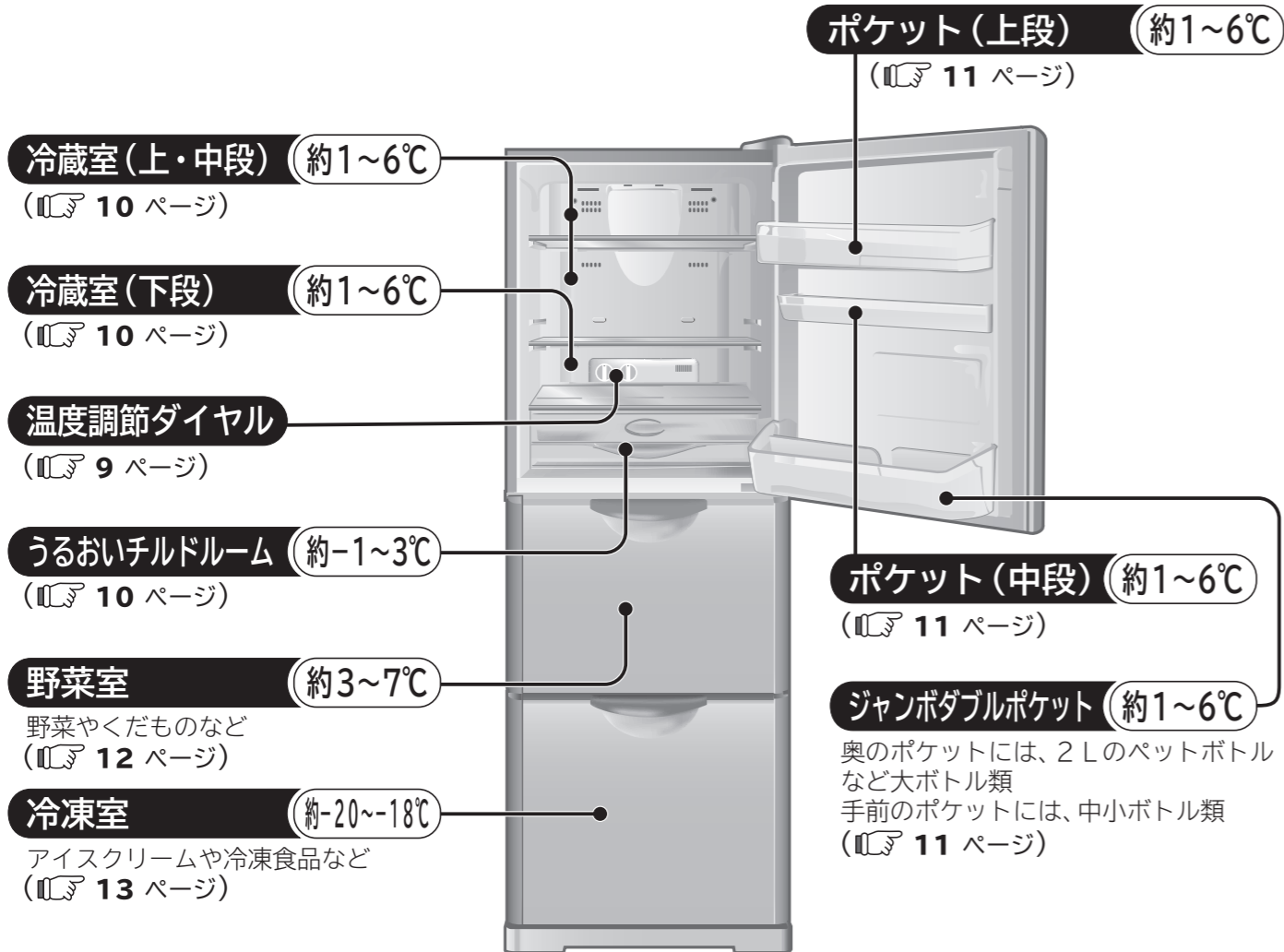
⚠警告

■ **冷媒回路(配管)を傷付けない**
可燃性の冷媒を使用しているため、漏れると発火・爆発の原因となります。

■ **冷蔵庫の周囲はすき間を空けて設置する**
冷媒が漏れた場合、滞留し発火・爆発の原因となります。

お願い

● 冷蔵庫の設置状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このようなときは、冷蔵庫の本体および電源コードと他の機器をできるだけ離し、**冷蔵庫をアース(接地)することをおすすめします。**冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。

特長と食品の貯蔵場所

ナノチタンで除菌力アップ

ナノチタン除菌

優れた除菌効果を発揮する酸化チタン

● 温度は、周囲温度30℃、各室温度調節を「中」にして、食品を入れずに扉を閉め、安定したときの目安です。

ドアアラーム

ドアの開放状態が１分以上になると、下表のようにアラームが鳴り、ドアが開いていることをお知らせします。

扉の開放時間	アラーム音
１分後	ピーッピーッピーッ
２分後	ピーッピーッピーッピーッピーッ
３分後以降	連続で鳴り続けます。

ドアアラーム機能は、冷蔵室についています。
（野菜室、冷凍室には対応していません）

温度調節

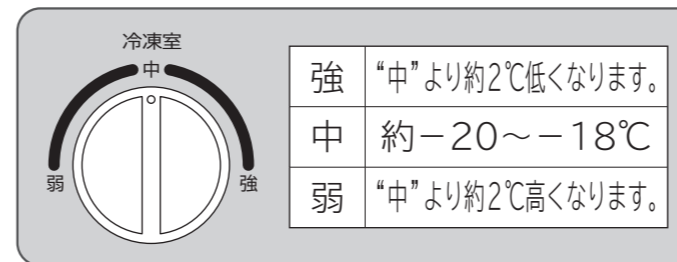
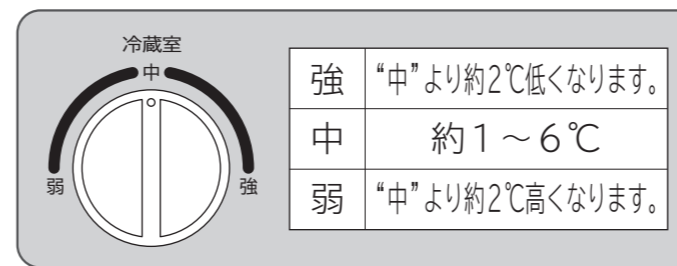
冷蔵室・冷凍室は通常、『中』の位置でお使いください。

温度を変えたい場合はダイヤルを回し、お好みの位置に合わせてください。

冷蔵室

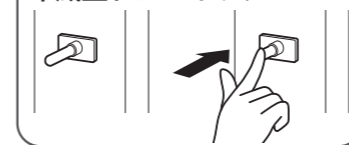
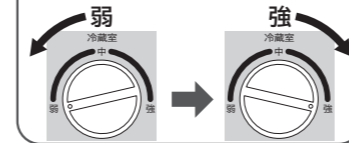
強	“中”より約2℃低くなります。
中	約１～６℃
弱	“中”より約2℃高くなります。

冷凍室

強	“中”より約2℃低くなります。
中	約−20～−18℃
弱	“中”より約2℃高くなります。

● ダイヤルを“強”または“弱”にしますと、うるおいチルドルームの温度もそれに応じて低めまたは高めになります。
● ポケットは上表の温度より若干高めになります。
● 夏場の特に暑い時期に扉開閉をひんぱんに行うと、アイスクリームが柔らかくなることがあります。その場合は冷凍室ダイヤルを“強”でお使いください。

ドアアラーム入／切

アラームを鳴らないようにするには

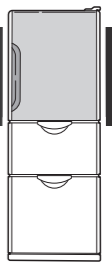
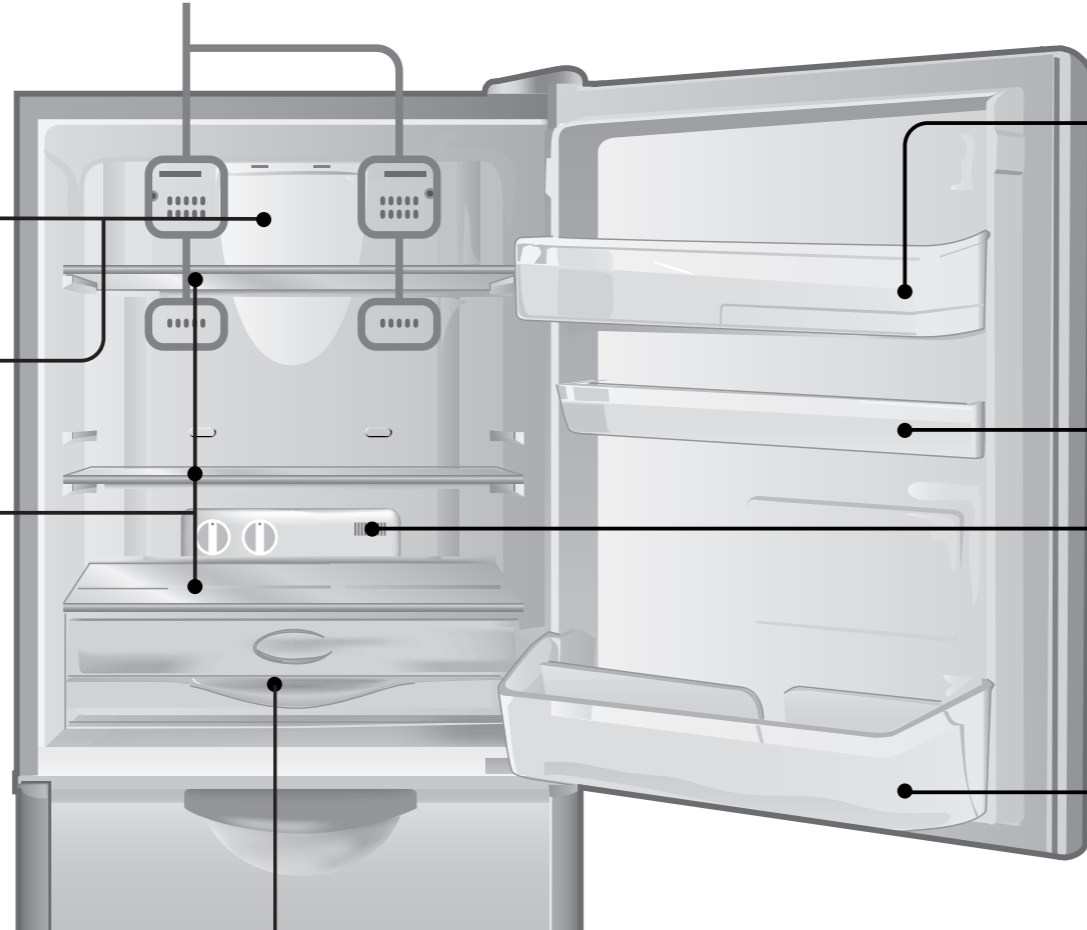
冷蔵室ドアスイッチを押したまま、冷蔵室温度調整ダイヤルを“弱”→“強”の順番に回してください。
（“ピピッ”と音がすれば設定完了です。）

再びアラームを鳴るようにするには

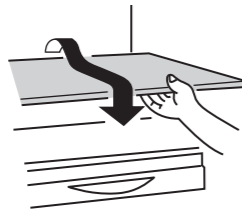
冷蔵室ドアスイッチを押したまま、冷蔵室温度調整ダイヤルを“弱”→“強”の順番に回してください。
（“ピーッ”と音がすれば設定完了です。）

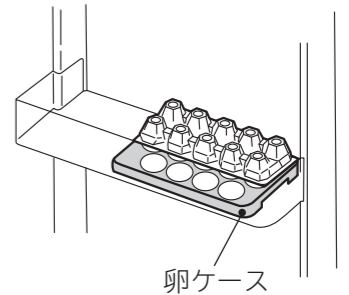
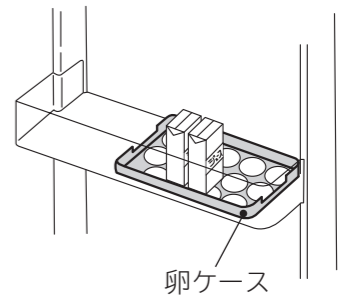
● お買い上げ時はアラームが鳴る状態に設定されています。
● 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後はアラームが鳴る状態に戻ります。

お願い　冷蔵室、うるおいチルドルーム、野菜室の食品が凍結する場合

● 冷蔵室ダイヤルを“弱”にしてください。
● 冷蔵室ダイヤルが“強”のときは、“中”に戻してください。特に“強”設定時には食品が凍結しやすくなります。
● 冬など、周囲温度が５℃以下のときは、各ダイヤルを“弱”にすると、凍りにくくなります。
野菜室の底面に葉もの類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。
（野菜室は容器の周りから間接的に冷却しており、容器底面の温度が低くなっているためです。）

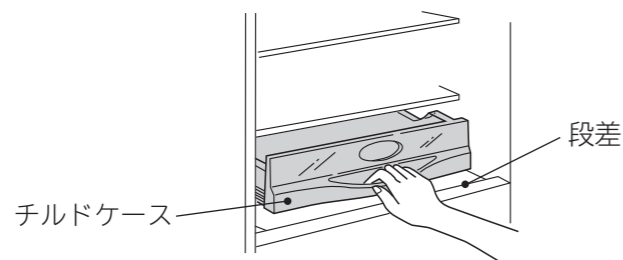
冷蔵室

高さかわるん棚は食品の高さや使い方に合わせて調節できます。

- ●棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出すと取り出せます。
- ●お好みの位置に合わせ、棚を奥面に当たるまで押し込んで下さい。
- ●うすいん棚、高さかわるん棚、固定棚には13kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。

ポケット（上段）

●卵ケースには、卵を市販のパックのまま入れることができます。

●卵ケースを裏返しにすると、小物ポケットとしても使えます。

うるおいチルドルーム

チルド チーズやヨーグルトなどの食品のおいしさや鮮度を保つ、約1℃付近の温度帯です。

お願い

●チルドケースの開閉は、図のように取っ手部を持って行なってください。取っ手部以外に手をかけて行なうと、指をはさんでけがをすることがあります。

- ●冷蔵室扉を閉めるときは、チルドケースを押し込んだ状態で閉めてください。チルドケースを引き出した状態で扉を閉めると、チルドケースや食品を破損することがあります。
- ●チルドケースには4.0kg以上のものを入れないでください。割れることがあります。
- ●チルドケースと上の棚との間は1cm程度のすき間が空きます。これは低温を維持するために必要なすき間で、異常ではありません。

⚠注意

■ ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない
落下して、けがの原因になります。

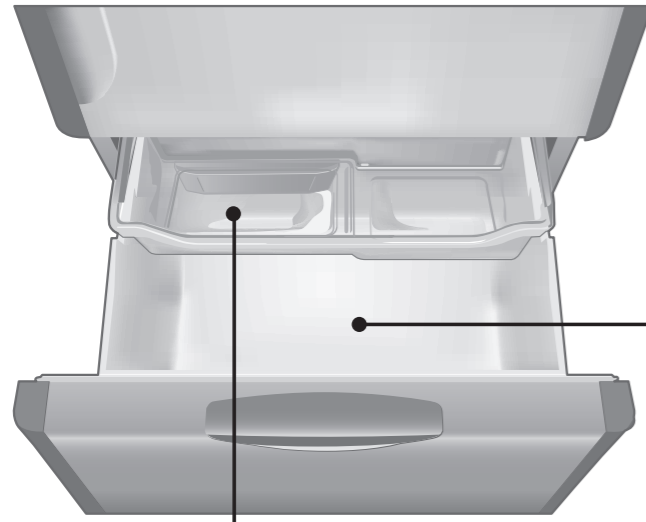
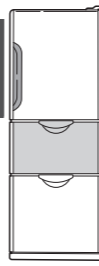
■ ジャンボダブルポケットにボトル類を無理に入れない
扉の開閉でポケットがはずれたり、ボトル類が落下して、けがの原因になります。

■ 棚は決められた位置以外では使用しない
棚のストッパーがきかず、棚や食品が落下しやすくなります。

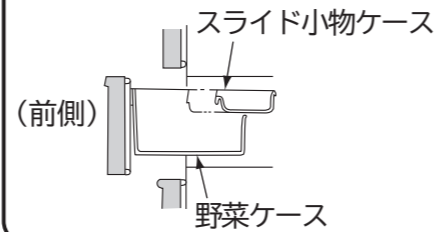
お願い

- ● うすいん棚・高さかわるん棚にビン類や食品容器を載せる場合は、庫内灯を覆っているランプカバーに強く突き当てないでください。ランプカバーが割れることがあります。
- ● 冷気吹き出し口付近は温度が低くなるので、水分の多い食品や缶飲料は置かないでください。凍結したり破損する恐れがあります。
- ● うるおいチルドルームの前にはものを置かないでください。チルドケースとジャンボダブルポケットの間にはさまれて、半ドアとなったり、ケースや食品を破損することがあります。
- ● うるおいチルドルームに保存する食品の量や種類（水分の多い食品等）によってはケース内に結露・凍結する場合があります。気になるときは乾いた布でふき取ってください。また、食品の凍結を防ぎたい場合には冷蔵室温度調節ダイヤルを“弱”に設定して頂くか、あるいは食品を冷蔵室に移し替えて保存してください。
- ● うるおいチルドルームの温度を下げたい場合は、冷蔵室温度調節ダイヤルを“強”にしてください。
- ● 肉・魚を保存するときは、冷蔵室温度調節ダイヤルを“強”にした上で、チルドケースに保存してください。
- ● 冷蔵庫温度センサの近くに高温の食品を置くと冷蔵室全体の温度が低くなり、食品が凍結する場合があります。センサの近くでは、なるべくすき間をあけて食品を置いてください。

野菜室

野菜室

野菜ケース

●野菜ケースには9.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

●野菜ケースに食品を入れるときは、スライド小物ケースの下面より上に食品が出ないようにしてください。食品やスライド小物ケースを破損することがあります。

スライド小物ケース…果物や小物野菜の貯蔵に。

●スライド小物ケースをはずして使わないでください。野菜室の温度が低くなることがあります。
●スライド小物ケースには1.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

⚠注意

■ **野菜室の扉を閉めるときは上面を持たない**

扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをすることがあります。

⚠警告

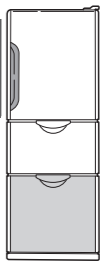
■ **野菜室扉を引き出した状態で扉に乗ったり ぶらさがったりしない**

冷蔵庫が倒れたり、扉がはずれたりしてけがをすることがあります。

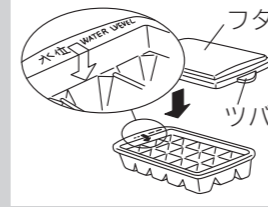
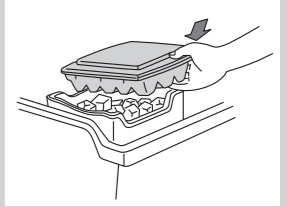
お願い

- 野菜の量や種類によって、スライド小物ケースの底面や野菜室天井に結露することがあります。気になるときは乾いた布でふき取ってください。
- 水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
- 長ねぎ・にら・わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるものは、ラップをして保存してください。
- **野菜室に入れた野菜が乾燥する場合は、ラップをしてください。**
- 周囲温度が5℃以下のとき、野菜ケース底面が凍結する場合は、冷凍室ダイヤルを"弱"にしてください。

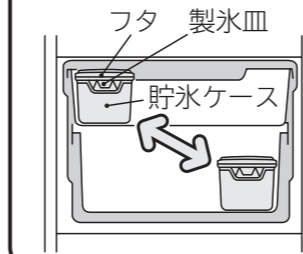
冷凍室

冷凍室

製氷皿の使いかた

1 製氷皿に水を水位線まで入れる。

●フタはセットするとき水をこぼしにくく、におい移りも防げます。

2 製氷皿を貯氷ケースの上に置きケースを押し込む。

製氷皿（フタ付き）プラス　貯氷ケース

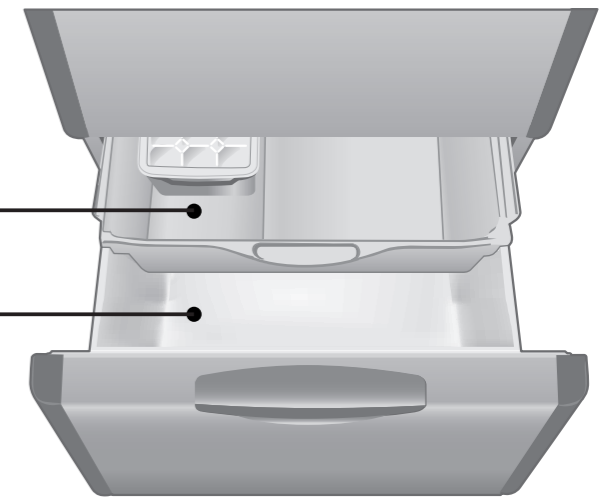
どこでもアイスセット

どこでもアイスセットは、スライドケース・下段ケースのどこにでも置くことができます。

●どこでもアイスセットは、上段の左側の位置に置いたときに、比較的速く製氷できます。

お願い

●製氷中のどこでもアイスセットの移動やケースやドアの引き出しは静かに行ってください。製氷皿の水がこぼれたり、表面に凹凸などのある氷ができることがあります。
●製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れることがあります。
●貯氷ケースで製氷しないでください。割れることがあります。
●氷が貯氷ケースの切り欠き位置より、上に出ないようにに氷をならしてください。
切り欠き位置よりも上にありますと、製氷皿がうまく置けなかったり、ケースを押し込んだ際に製氷皿が天井面に当たり、水がこぼれることがあります。
切り欠き
●フタが取れにくいときは、ツバに手をかけてはずしてください。

スライドケース

●スライドケースに5.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
●ご使用後は奥までしっかり押し込んでください。冷凍室扉が半開きになることがあります。

下段ケース

大きな食品や長期間貯蔵する食品を入れます。
●下段ケースに、10.0kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
●冷凍室扉をしっかり閉めてお使いください。食品の詰めすぎなどにより、扉が半開きになっていると、冷えなくなります。

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✳*** （フォースター）です。
冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS　C9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

■ JISの試験方法は次の通りです。
● 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節をして、試験を行います。
● 冷蔵庫の設置場所の温度は、15～30℃の範囲を基準としています。
● 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

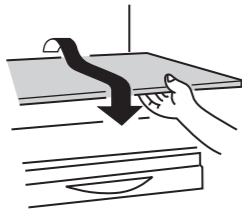
記　　号	✳*** フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

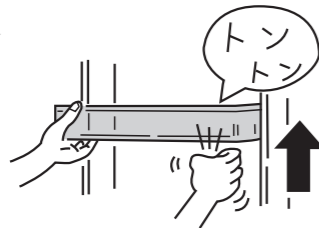
■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

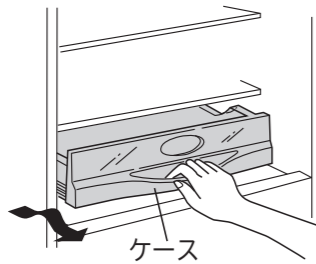
部品のはずしかた・取り付けかた／こんなときには

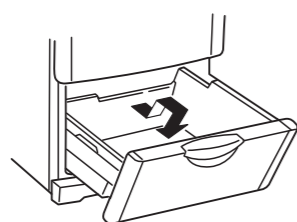
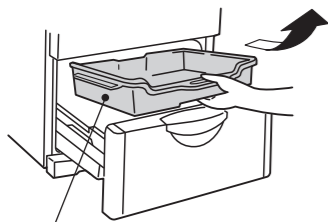
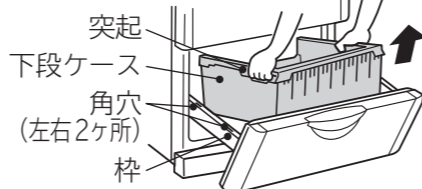
■ 取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。
■ 冷蔵室の部品の取りはずし・取り付けの際は扉を90度以上開いてください。

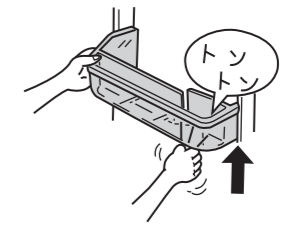
うすいん棚（上段）／高さかわるん棚（中段）

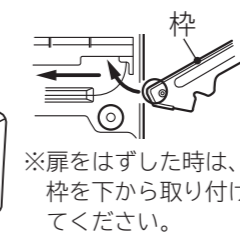
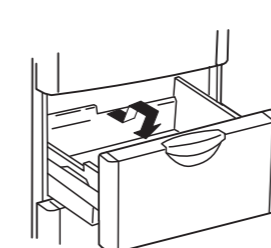
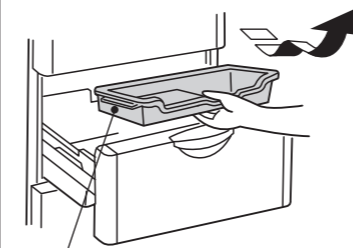
左右の奥を引っ掛けてありますので、奥を少し持ち上げ、手前に引き出します。
取り付けるときは、奥面に当たるまで押し込んでください。

ポケット（上段・中段）

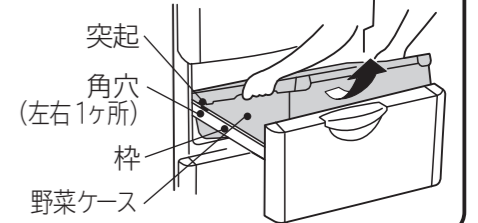
ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながら、ゆっくり押し上げてください。

チルドケース

ケースをいっぱいに引き出します。手前を少し持ち上げ、さらに引き出します。

下段ケース・スライドケース

1. 扉を開け、図のようにスライドケースを引き出します。
2. 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を床に着けます。
3. 下段ケースを図のように持ち上げます。取り付けの際は、ケース左右前側の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちで枠を抱え込むようにセットしてください。

※扉をはずした時は、枠を上から取り付けてください。

ジャンボダブルポケット

ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながら、ゆっくり押し上げてください。

野菜ケース・スライド小物ケース

1. 扉を開け、図のようにスライド小物ケースを引き出します。
2. 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾けます。
3. 野菜ケースを手前に持ち上げます。取り付けの際は、ケース左右奥側の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちを枠の上に乗せるようにセットしてください。

スライド小物ケース

※扉をはずした時は、枠を下から取り付けてください。

こんなときには…

塗装面に傷が付いたときは

放っておくと、さびや塗装のハガレなどが発生しますので、早めに処置してください。
【簡単な処置方法】※さびは紙やすりなどで落としてから
○小さな傷は、テープを貼る。
○大きな傷は、防水性の壁紙を貼る。

停電したときは

扉の開閉を減らし、新たな食品の保存はさけてください。

長期間使わないときは

電源プラグを抜いてから庫内をおそうじし、2～3日間扉を開けて乾燥させてください。
（☞ **16** ページ）

霜取りは

冷却器についた霜は自動的に解けます。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
霜取り操作は不要です。
●JIS（日本工業規格）では、霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が5℃以下と規定されています。

お手入れのしかた

■月に１回はお手入れを。

お手入れのしかた

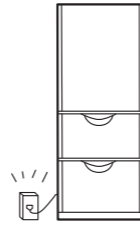
① 電源プラグを必ず抜き、点検をします。
①電源コードに傷がありませんか？
②電源プラグが熱くなっていませんか？

② やわらかい布にぬるま湯か薄めた中性洗剤を含ませてふいてください。中性洗剤でふいた後は、水ぶきしてください。
●本体や庫内に水をかけないでください。

③ お手入れ後、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

●不審な点がありましたら、すぐにお買上げの販売店へご連絡ください。

電源プラグを抜いたあと、すぐに差し込んでも１０分間は圧縮機の運転をしません。

ただし庫内が冷えていない場合は、約１０秒で運転を開始します。

お手入れのポイント

棚・ドアポケット・ケースなど

はずして、水洗いしてください。

ドアパッキング

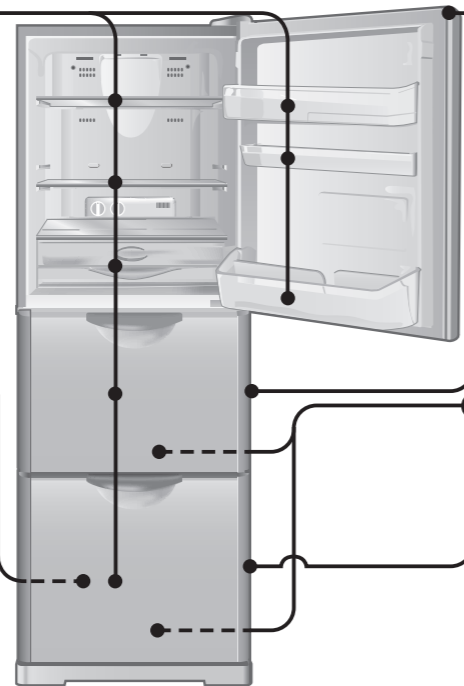
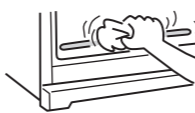
汚れやすいところです。下側もよくふいてください。

ホコリを取るところ（年1回程度）

① 傷の付きやすい床では**保護用の板などを敷いて**から、冷蔵庫を静かに手前に引き出してください。

② 背面・壁・床の汚れをふいてください。
●背面はほこりがたまったり、空気の対流により細かいほこりが付着して黒く汚れやすいところです。

汁受け

汚れや汁がたまったら、ふき取ってください。

⚠注意

■ **冷蔵庫の底面に手を入れない**
冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。

●もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠警告

■ **お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く　また　ぬれた手で抜き差ししない**
感電することがあります。

■ **電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は　よくふき取る**
ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。

■ **電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

■ **水をかけない**
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

ご注意　ドア、塗装面やプラスチックを傷めたり、変色させたりする場合があります。

●次のものは使わないでください。
・アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など（洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。）

●食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。

●化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。

お困りのときは

次のことをお調べください

全く冷えないとき

●電源プラグが抜けていませんか？
●ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
●停電ではありませんか？

よく冷えないとき

●温度調節を“弱”にしていませんか？
●直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありませんか？
●熱いものを入れたり、扉をひんぱんに開けていませんか？
●食品を詰めすぎていませんか？
●周囲の風通しはよいですか？
●扉が食品に当たって半開きになっていませんか？
●設置後、十分に時間がたっていますか？
（夏場など冷えるまでに24時間かかることがあります。）
●夏場の特に暑い時期ではありませんか？（外気温が特に高いときには、冷却力が低下し、アイスクリームが柔らかくなったり、ドアポケットの温度が高くなったりすることがあります。）

冷蔵室、野菜室で食品が凍結するとき

●温度調節を“強”にしていませんか？
●周囲の温度が５℃以下になっていませんか？
●水分の多い食品を、冷蔵室棚の奥に入れていませんか？

庫内のにおいが気になるとき

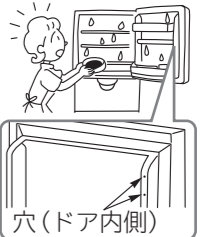
●においの強い食品を、ラップをしないで入れていませんか？

床面や庫内に水がたまるとき

●扉が食品に当たって半開きになっていませんか？

これは故障ではありません

外側に露が付く　庫内に霜、氷、露が付く

●周囲の湿度が高いとき、外側やドアパッキング、扉に露が付くことがあります。また、扉の開閉回数が多いとき、水分の多い食品を入れたときに、庫内（特に野菜ケース内）に露など付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。
※ドア内側の穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。

扉を閉めた直後、すぐに扉を開けようとすると、扉が重く感じる

●庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。

扉を開けたとき、モーター音がする

●冷却運転時に庫内冷却用ファンが回転しているためです。

扉を閉めたとき、他の扉が一瞬開く

●扉を閉める際の、中の風圧を逃がすためです。

冷蔵庫の前面や側面や背面が熱く感じる

●露付き防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためで、食品の貯蔵には影響ありません。特に夏場は、熱く感じることがあります。
※背面の穴は、冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。

音がうるさいとき

●床がしっかりしていますか？
●設置が悪く、がたついていませんか？
●背面が壁などに当たっていませんか？
●冷蔵庫の周囲に、おぼんなどが落ちて音を出していませんか？

このような音は故障ではありません

音	原因
ときどき運転音が大きくなる	●設置後、庫内が冷えるまでは大きな力で運転するので、音が大きくなります。 ●この冷蔵庫はインバータ制御圧縮機を搭載しています。扉開閉が多いときや周囲の温度が高いとき、また霜取り後は高速運転に切り替わるので、音が大きくなります。
水の流れるような音（チョロチョロ） 衝突するような音（コツコツ） 沸騰するような音（ボコボコ） 肉を焼くような音（ジュー）	●冷却のための液（冷媒）が流れる音や、除霜時の水の流れる音、蒸発する音です。圧縮機の停止中にも聞こえることがあります。
何か引っかかるような音（コツコツコツ） うなるような音（ブーン）	●庫内の温度を制御するモーター等の運転音です。
きしむような音（ピシッ）	●温度変化によりプラスチック部品がきしむ音です。
扉を閉めた直後の（シュッ）という音	●庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるために出る音です。

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては、（☞ **19** ページ）をご覧ください。

移動・運搬のしかた

移動・運搬のまえに

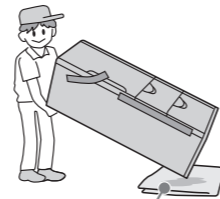
1 庫内の食品を取り出す。

2 電源プラグを抜き、アース線をはずす。

3 調節脚を上げる。
（☞ 6 ページ）

⚠注意

■ **冷蔵庫を移動・運搬するときは、通路に防護シートなどを敷いてから行ってください。**

冷蔵庫背面下部の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面にこぼれることがあります。
大きめの古布などを置き、冷蔵庫を後方に倒して、水抜きをしてください。

移動・運搬のとき

- 扉が開かないように、テープでしっかり固定してください。
- 2人以上で運搬してください。
- イラストのように扉を上にして運搬してください。
- 引き出し式扉の取っ手を、運搬時に使わないでください。破損の原因になります。
- 車などで運搬の際は、横積みをしないでください。圧縮機の故障の原因になります。
- 取っ手（手かけ部）をクレーン等で吊らないでください。落下する恐れがあります。
- 冷蔵庫底面のシール材は、放熱効率を上げるための部品ですので、取らないでください。

⚠警告

■ **背面・側面などをぶつけたり傷付けたりしない**

壁内の配管から冷媒が漏れ出すと、火災・爆発の原因となります。

保証とアフターサービス／お客様ご相談窓口

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、**食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。**

保　証　期　間

お買い上げの日から1年間です。（ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはTEL0120-3121-68にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

17ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ **ご連絡していただきたい内容**

アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品　　名	日立冷凍冷蔵庫
型　　式	R-27AS・R-27AS-1（ハイフン・イチ） （冷蔵室ドア内側の銘板に記載されている型式をお知らせください。）
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご　住　所	付近の目印等もお知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　　　）　　－
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

■ **保証期間中は**

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ **保証期間が過ぎているときは**

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ **修理料金のしくみ**

修理料金 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料
などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120－3121－68
FAX 0120－3121－87
（受付時間）9：00～19：00（365日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120－3121－11
FAX 0120－3121－34
（受付時間）9：00～17：30（月～土）・9：00～17：00（日・祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。